

(1)北海道を取り巻く状況

「人口減少・少子高齢化の動向」や「経済・産業の動向」など4つの観点から現況確認と展望を行い、本道を取り巻く社会経済情勢について、総合的に将来を展望。

人口減少・少子高齢化の動向

・地域で暮らし続けていくためには、都市機能・生活需要サービスの維持が必要

北海道の人口（2022）	～	514万人、ピーク時570万人（1997）から50万人超減
北海道の高齢化率（2020）	～	全道32.2%、3振興局で40%超 → 2035年全道38.0%
人口3,000人未満の市町村数	～	2015年 32 → 2035年 70

経済・産業の動向【経済・産業全般、雇用・労働、食、観光、エネルギー、デジタル】

- ・ポテンシャルを発揮した新たな需要の取り込み、デジタル技術を通じた生産性向上や高付加価値化
- ・多様な人材が活躍することのできる環境づくり
- ・農林水産業の生産性の向上、道産食品のブランド力強化や輸出促進による国内外の需要の取り込み
- ・本道の優位性を活かした世界水準の滞在環境の整備と新たな市場の獲得、観光人材の育成・確保
- ・再生可能エネルギーなど地域資源を活かした安定的なエネルギーの供給や送電網の増強
- ・デジタル関連産業拠点形成のためのインフラ整備や半導体人材の育成・確保

気候変動など直面する課題【脱炭素化、大規模自然災害リスク、感染症の世界的流行】

- ・「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、道、市町村、道民が一体となった脱炭素化の推進
- ・強靱な北海道づくりの推進、老朽化施設の戦略的な維持管理、国全体の強靱化への貢献
- ・新たな感染症危機への備えとしての医療提供体制、強靱な経済構造の構築

新たな技術の活用

- ・AIやICT、ロボットなど技術革新の導入について、雇用への影響を見通した上での積極的対応

(2)北海道の特性・潜在力

広大な土地と 地理的特性

- ・北米・欧州と東アジアとの結節点

良質な食料の高い 供給力

- ・我が国最大の食料供給地域

豊富で多様な エネルギー・資源

- ・再生可能エネルギーの高い導入ポテンシャル

自然と歴史・文化に育まれた 個性ある北の大地

- ・道民の豊かな暮らしの礎となる個性ある地域